## 事業所向け放課後等デイサービス自己評価表

公表: 令和3年3月15日 事業所名: ういず

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関 係で適切である	0	5	2	日によっては、適切とは言えない状況の時もあるが、机を移動するなどして場所の確保をしている。お子さんたちの成長とともに改善していく必要を感じている。今年度はコロナの関係で、施設外の活動が限られてしまった。
制整備	2	職員の配置数は適切であるか	2	4	1	配置基準と実際必要と感じてい る人数の差がある。法人全体で 不足している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー 化の 配慮が適切になされているか	6	0	1	バリアフリーといいよりお子さんが怪我等のないよう不便の内容な環境への配慮は行っている。
	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が 参画しているか	4	3	0	朝・お子さんたちの帰宅後の引継ぎの時間を使い、一人一人の 目標設定の確認や振り返りに努 めている。
業務	5	保護者等向け評価表を活用する等により アンケート調査を実施して保護者等の意 向等を把握し、業務改善につなげている か	7	0	0	モニタリング報告書をと同時に 保護者の方にアンケートをとら せていただき、支援内容を検討 している。
改善善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	5	2		ホームページで公開していま す。現在ホームページの内容も 検討している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果 を業務改善につなげているか	4	2	1	本年度はコロナの影響で実施で きなかったが、来年度は例年通 り行う予定。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の 機会を確保しているか	7	0	0	外部の研修に積極的に参加している。

適切な支援の提供

9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2	0	アセスメントを基に支援計画を 作成しているが、今後はアセス メントの充実、どう活かしてい くかを取り組む必要がある。
10	子どもの適応行動の状況を図るために、 標準化されたアセスメントツールを使用 しているか	3	3	1	今年度、研修を受けたので、今 後生かしていく予定。
11)	活動プログラムの立案をチームで行って いるか	5	2	0	より現場のスタッフが活動の立 案に取り組めるよう環境の工夫 を行っていきたい。
(12)	活動プログラムが固定化しないよう工夫 しているか	6	1	0	お子さん一人一人の活動をスケ ジュールで明確にしているた め、活動がパターン化しにくい と思われる。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	4	3	0	休日や長期休みは打ち合わせの 時間がとれないため、情報の共 有が難しい傾向にある。
14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせて放課後等デイ サービス計画を作成しているか	5	2	0	個別活動を中心としているが、 小集団での活動も取り組んでい る。
(15)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認しているか	6	1		お子さんの活動スケジュールに 合わせ、職員のスケジュールも 作成しており、支援前にそれぞ れの支援内容役割分担が確認で きる。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行 い、気付いた点等を共有しているか	6	1	0	今年度より、お子さんが帰った 後振り返りの時間を設けてい る。
17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	3	0	文章で記録を残すだけでなく、 課題などは写真に残して記録に 生かせるようにしている。
18)	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判 断しているか	6	1	0	モニタリングについても、ス タッフ間の情報共有が出来るよ うな時間を設けている。

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組 み合わせて支援を行っているか	1	6	0	ガイドラインの確認が十分できていない。
	20)	学校との情報共有(年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認 等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブ ル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	2		不十分であったり、ミスもあり お子さんや学校側にご迷惑をお かけすることもあった。
	21)	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最も ふさ わしい者が参画しているか	6	1		会議には児発管が参加することが多いが、必要に応じて関わることの多いスタッフが参加している。
	22)	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる 場合は、子どもの主治医等と連絡体制を 整えているか	1	5	1	継続的に医療的ケアが必要なお 子さんの利用はない。
	23)	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等と の間で情報共有と相互理解に努めている か	2	4		保護者の方を通して、就学前に 利用していた事業所での取り組 みを伝えていただくようにして いる。
関係機関	24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	2		卒業後利用する事業所と事前に 連絡を取り、ういずでの取り組 みを伝えている。
や保護者	<b>(25)</b>	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や 研修を受けているか	3	2	2	研修の機会は意識している。
ことの連携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、 障害のない子どもと活動する機会があるか	2	5		児童館や公園などで一緒に遊び を共有することがある。その際 は見守り声掛けを行っている。
	27)	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	1	0	当事業所は昨年度今年度自立支援協議会児童発達支援部会部会長であったため、部会の取り組みの中心となって行ってきた。

	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について 共通理解を持っているか	6	1	0	送迎の際など、保護者の方とは 連絡がし合えるように努力して いる。必要に応じて電話等での 情報の共有の時間を設けてい る。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング 等の支援を行っているか	1	3	3	特に研修等の機会は設けていない。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等に ついて丁寧な説明を行っているか	5	2	0	契約時ついては、わかりやすい 説明を心がけている。
	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を 行っているか	2	5	0	適切な助言や支援が行えるよう 障がいの特性などの学びには努 めている。
	32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会 等を開催する等により、保護者同士の連 携を支援しているか	1	2	4	昨年度より、保護者の方対象に 他施設の見学会を行っている程 度になっている。
保護者へ	33)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2	0	保護者の方からの苦情、相談等については、その日のうちにスタッフ全員に周知し対策について支援前に検討する。その時だけでなく継続的に意識して対応するようにしている。
の説明責	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行 事予定、連絡体制等の情報を子どもや保 護者に対して発信しているか	5	1	1	お伝えする機会が、法人の会報 誌年1回になってしまっている ため、現在ホームページの活用 を検討している。
任	35)	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	書類等の管理は十分に注意して いるが、細かな部分での意識の 向上の必要があると思われる。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしているか	5	2	0	配慮し伝えることには取り組んでいるものが、より障がい特性に応じた伝え方の工夫が必要と思われる。

						     今年度はコロナの影響で中止で
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	2	あったが、法人では年1度の行事に地域の方たちを招待している。当事業所では菜そのような行事はない。
	38)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュア ル、感染症対応マニュアルを策定し、職 員や保護者に周知しているか	6	1	0	作成はしており職員間では共有 しているが、保護者の方には緊 急避難場所をお伝えしている程 度である。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	地震、火災等を想定した訓練を 年2回行っている
非常常	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を 確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	法人、事業所ごとに行っている ほか、日頃虐待の意識を持てる よう研修情報共有に努めてい る。
時等の対応	<b>(41)</b>	どのような場合にやむを得ず身体拘束を 行うかについて、組織的に決定し、子ど もや保護者に事前に十分に説明し了解を 得た上で、放課後等デイサービス計画に 記載しているか	3	4	0	十分とは言えないため今後の課 題である。
	42)	食物アレルギーのある子どもについて、 医師の指示書に基づく対応がされている か	3	3	1	保護者の方からのアレルギーに ついての報告は頂いている。
	43)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内 で共有している	5	2	0	日ごろからヒヤリハットの提出がある。今後は定期的に提出されたものを確認する期間を設ける等の対応が必要と思われる。